

【意見と対応案】

議事	番号	意見・指摘事項	意見に対する考え方・対応方針	適用
【第3回交通会議】 審議事項1 地域公共交通確保 維持改善事業の事業 評価について	1	<ul style="list-style-type: none"> 西条市街地循環バス「のんバス」の運賃について、並走する他系統は運賃改定を行なって収支改善を図ったが、のんバスは据え置かれた。 結果として、のんバスの公的資金投入額は内回りが2社とも未達成となったが、芸陽バス運行ののんバス内回り利用者増加数に並走他系統との運賃差額を乗算すると目標達成できたとみられ、並走する他系統同様に収支改善を図るべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年2月の民間路線バスの運賃改定時、「のんバス」も改定を検討したが、市の政策的路線としての公共性を踏まえ、運賃は据え置いた。 のんバスは短距離利用が特徴で、利用増が続いており、運賃改定は利用減の恐れがあるため、今後の動向を見極めつつ慎重に判断する。 収支改善の取り組みとしては、商業施設連携など、利用促進策を継続する。 	【資料への反映事項は無し】
	2	<ul style="list-style-type: none"> 費用高騰の影響を受けて早急ののんバスの運賃を見直すべき（受益者負担の増額を求める）。 またインフレのため、昨年の公的資金投入額と比較して実績が単純に増加しているように記載しているが、貨幣価値が変化していることから、当然の結果であり、物価指数（CPI）等のマクロ経済スライドを考慮して、記載すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「のんバス」運賃値上げについては、前述のとおり 次期、令和9年度フィーダー計画での目標値設定に際しては、ご指摘の経済指標も参考にしつつ、適切な目標設定となるよう記載のあり方を検討する。（書面審議時の資料1 別添2「事業の今後の改善点」の欄に記載あり） 	【資料への反映事項は無し】
	3	<ul style="list-style-type: none"> クロスセクターベネフィットの観点で、もう少し評価するべき。 【クロスセクターベネフィット】ある部門での行動や支出が他の部門での利益や節約をもたらすこと。（例）公共交通があると「外出機会が増えて健康状態が改善」、「買い物客が増加」など 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価は、国の手引きの中で示す数値指標のうち標準指標である「年間利用者数」、「公的資金投入額」、「収支率」の3つで評価を行っている。 その中でクロスセクター効果（分野別代替費用と財政支出の差額）は、推奨指標として分類されているが、今回のような生活交通の系統ごとの指標としてはなじまないため適用しない。 	【資料への反映事項は無し】
【第3回交通会議】 審議事項2 竹原港・竹原駅⇔ 広島国際空港線の 運行事業者変更に 伴う東広島市への 乗り入れについて	4	<ul style="list-style-type: none"> 運行回数が16回と記載されているが、8往復なので8.0回ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 指摘のとおり修正する。（竹原市にも確認済み） 	【資料2-② p.17、18に反映済み】 ・運行回数ほかを修正 （※修正箇所は赤字表記）
【第3回交通会議】 報告事項2 志和ホテル交通の運 行改善について	5	<ul style="list-style-type: none"> 参考に令和7年度10月の利用が1.2人と突出している理由は何か？ 電話予約時間を30分前とされるが、運行ルートや乗降場所などの時間はどのように決定・案内・指示されるのか、教えていただけたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 志和ホテル交通の利用状況のうち、令和6年10月～令和7年2月の便別利用者数の誤りを修正する。 志和ホテル交通は、運行区域およびダイヤを設定し、予約制の区域運行を実施している。 予約センターで受け付けた予約情報をもとに、「運行ルート」「乗降時間」「配車」を決定。1便目のみ予約センターから利用者へ案内がある。 	【資料2-② p.19に反映済み】 ・利用状況_グラフの志和ホテル交通の「便平均利用者数」を修正 （※修正箇所は赤字表記）

【その他修正箇所】

【第4回交通会議】 審議事項1 地域公共交通確保 維持改善事業の事業 評価について	1	-	<ul style="list-style-type: none"> 黒瀬さくらバスの「公的資金投入額」および「収支率」の実績について、誤記を修正する。 	【資料2-② p.2、9に反映済み】 ・黒瀬さくらバスの「公的資金投入額」、「収支率」を修正 （※修正箇所は赤字表記）
	2	-	<ul style="list-style-type: none"> R5.10月～R6.9月までの「昨年度実績」記載あり⇒記載なしに修正する。 表にまとめるなど、分かりやすく整理。 	【資料2-② p.5、8、11、15に反映済み】 ・「定量的な目標・効果」の欄に記載していた「昨年度実績」を削除 ・目標値等を表にて整理 （※修正箇所は赤字表記）
	3	-	<ul style="list-style-type: none"> おまるめ山バスの「事業の今後の改善点」の文章中の誤記を修正する。 	【資料2-② p.14に反映済み】 （※修正箇所は赤字表記）